

編集後記

秋といえば、変わりやすい天候の代名詞であるが、「…と秋の空」などと表現するとセクハラととられてしまう大変な世の中になっている。しかし、このところの台風の動きは変幻自在というところかもしれない。昔の台風は、紀伊半島から室戸岬あたりに上陸し、関西出身の筆者には、台風は年中行事のようなものであったのだが、最近の台風は上陸地点を変えている。しかも、いったん発生して西南に進んでいたかと思うと急に方向を変え、あちこちに被害を与えるといった変わり種も出てきている。地球全体の気象変動が関係しているのだろうが、とにかく気まぐれといっても差し支えない動きをしている。

皮膚病の長い歴史を振り返ると、かつてポピュラーであった疾患が姿を消してしまうということがあるかと思うと、時期を経て少し形を変えて現れるということもおこっているし、また、かつて記載された症状とはやや異なった形で現れるといったこともおこっている。

今月の特集は「類天疱瘡とその周辺」である。Leverによって新しい水疱症として独立されてから、多くの研究者の手により、その病態の解析が試みられ、いろんな病型の存在が明らかにされ、それぞれの病型に対応する標的抗原が明らかになっている。この流れに対して本邦の研究者の努力が大いに貢献している。素晴らしい進歩である。

本号では多くの病型とその周辺疾患を掲載することができた。本特集を眺めながら、新しい発見につながることを期待したいし、読者の皆様には皮膚病に対する考え方に新しい局面をつくり上げていただきたいと願っている。(K.N.)

次号予告 Vol.38, No.11

特集 天疱瘡とその周辺

- ◆editorial 西岡 清
- ◆治療 天疱瘡治療の現状と将来 山上 淳
- ◆topics 本邦の疱疹状皮膚炎の現状 大畑 千佳
- ◆臨床例
 - 乳癌の放射線治療部位に再燃した落葉状天疱瘡 大井裕美子ほか
 - 経過中に疱疹状天疱瘡の皮疹をみた落葉状天疱瘡 伊藤 崇ほか
 - ブシラミンによる薬剤誘発性疱疹状天疱瘡 神崎 美玲ほか
 - 難治性粘膜皮膚型尋常性天疱瘡 山口 道也ほか
 - 増殖性天疱瘡—臨床像、病理組織像の相関性— 古市 祐樹ほか
 - 手指に角化性小結節が多発した尋常性天疱瘡 高橋 道央ほか
 - 歯肉辺縁に生じた尋常性天疱瘡 片山智恵子ほか
 - 紅斑性天疱瘡 林 玲華ほか
 - 口腔内病変が難治であった増殖性天疱瘡 細川洋一郎ほか
 - 原因薬剤の中止により軽快したブシラミン誘発性疱疹状天疱瘡 朝倉 涼平ほか
 - 著明な表皮肥厚を呈した落葉状天疱瘡 神崎 綾乃ほか
 - 4歳で発症し、プレドニソロン内服治療で軽快した尋常性天疱瘡の小児例 内田 理美ほか
 - 後天性血友病を合併した腫瘍随伴性天疱瘡 久留 敏晴ほか
 - 口腔粘膜病変が難治で大量ガンマグロブリン療法が奏効した尋常性天疱瘡 若嶋 千恵ほか
 - 大量γグロブリン静注療法により好中球減少症をきたした尋常性天疱瘡 山内 康平ほか
- ◆学会ハイライト 第32回日本皮膚病理組織学会総会・学術大会を終えて 山元 修
- ◆蝶の博物詩 西山 茂夫
- ◆皮心伝心 梅毒の最近の動向 立花 隆夫
- ◆診察室の四季 斉藤 隆三
- ◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥
- ◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 38, No.10(2016)

平成28年9月26日印刷
 平成28年10月1日発行
 1部定価2,400円(本体)+税 送料82円
 年ぎめ予約購読料35,800円(本体)+税

発売所／丸善出版株式会社
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
 TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 西岡 清
 発行人 山田 淳史
 発行所 株式会社協和企画
 〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5
 日土地虎ノ門ビル3階
 電話:03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)
 振替口座:00190-0-36746
 印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2016年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。